

各 位

東京都新宿区西新宿一丁目 25 番 1 号  
 株式会社ビジネスバンクコンサルティング  
 (URL <http://www.bbanc.co.jp>)  
 代表者名 代表取締役社長 大島 一成  
 (コード番号：3719)  
 問合せ先 管理部マネージャー 中本 文太  
 電話番号：03-3343-6680

平成 17 年 12 月期第 1 四半期財務・業績の概況(連結)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 (内容) ・税金費用等の計算について一部簡便的な方法を採用しております。  
 ・固定資産の減価償却の方法について簡便的な方法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

連結(新規) 1社

平成17年1月に(株)メディカルネットバンクの株式を取得したことに伴い、当第1四半期より連結の範囲に含めておりますが、みなし取得日を当第1四半期末としているため、貸借対照表のみ連結しております。

2. 平成17年12月期第1四半期財務・業績の概況(平成17年1月1日～平成17年3月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		第1四半期 (当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年12月期第1四半期	1,600	-	119	-	91	-	140	-
16年12月期第1四半期	-	-	-	-	-	-	-	-
(参考)16年12月期	2,187		60		57		18	

	1株当たり四半期(当 期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
17年12月期第1四半期	60	00	-	-
16年12月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)16年12月期	7	96	-	-

- (注) 1. 当第1四半期より連結四半期財務・業績の開示を行っておりますので、前年同連結四半期実績については記載しておりません。  
 2. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

【経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等】

当第1四半期におけるわが国の経済状況といたしましては、個人消費の回復及び企業の設備投資の増加等、景気回復の明るい兆しが見えたものの、IT関連分野における在庫調整の継続や雇用情勢にもまだ厳しさが残るなど、本格的な景気回復には未だ至っていないものと思われ、各企業におきましては更なる経営の合理化及び事業の再編を推し進めております。

そのような経済環境の中で、当社は、財務・会計・人事の分野における専門的知識とノウハウを発揮し、更なる事業拡大を図るべく、前連結会計年度より、従来のシステム導入コンサルティングの他、総合人材育成アウトソーシングサービス(BLB)、コーポレートアドバイザーサービス等のコンサルティングラインアップを拡充してまいりました。

また、当社のみではなく、企業集団としての成長を目指し、前連結会計年度より、(株)B・B・インキュベーション(コンサルティング事業)、(株)中野サンプラザ(施設運営事業)、(株)ソフトハウス(施設運営事業)の連結対象子会社の設立及び取得、並びに子会社により持分法適用関連会社1社を設立し、グループとしての拡大を行ってまいりました。(株)B・B・インキュベーションはコーポレートアドバイザーサービスとして、IPO・M&A・事業再生コンサルティングを、(株)中野サンプラザは中野サンプラザ(東京都中野区)の運営、(株)ソフトハウスは西新宿ホテルをはじめとしたホテル運営事業、ザ・ハウス白金におけるハウスウェディングの企画運営、またその他音楽スタジオ、写真スタジオの運営事業を展開しております。

これらに加え、当社は平成17年1月に(株)メディカルネットバンクの株式を取得し子会社とし、医療機関向けの経営コンサルティング事業へ参入しております。( (株)メディカルネットバンクにつきましては取得日の関係上、当第1四半期におきましては貸借対照表のみの連結となっております。)

その結果、当社グループの事業系統図は添付資料のとおりとなっております。

このように、当社は、更なる事業拡大を図るとともに、経営成績の改善を目指しておりますが、各セグメントごとの状況といたしましては、コンサルティング事業におきましてはわが国国内におけるERP市場が踊り場に差し掛かっているとされており、全体として堅調な推移を遂げております。中でもBLBは、平成17年1月よりサービスを開始し、当第1四半期におきましても依然立ち上げコストが発生しておりますが、近年注目されている人材教育ビジネスとして大手企業を中心に順調な受注をいただいております。また、IPOコンサルティングにつきましては、前期から当期にかけて2社の上場に成功し、今後も堅実な成長を見込んでおります。( なお、2社ともに成功報酬型の対価を選択したため、16年12月期、当第1四半期におきましては売上高には計上しておらず、貸借対照表上、対価として取得した株式を流動資産に計上しております。)

また、(株)中野サンプラザ、(株)ソフトハウスによる施設運営事業は当社の事業再生コンサルティングの一環として行っている事業でございますが、各社の企業努力及び当社のコンサルティングにより、両社とも業績は改善の途についており、今後の当社グループの連結業績に貢献してくるものと考えております。

以上のような活動の結果、当第1四半期における経営成績といたしましては、グループ全体としての売上高は1,600百万円と堅調に推移しておりますものの、新サービスの立ち上げコスト、その他新設会社のコスト等により、営業利益は 119百万円、経常利益は 91百万円、当第1四半期純利益は 140百万円となっております。

【事業の種類別セグメント情報】

(千円未満切捨)

	コンサル ティング事業 (千円)	施設運営事業 (千円)	機器販売 その他事業 (千円)	合計 (千円)
17年12月期第1四半期	317,518	1,280,147	2,828	1,600,494
16年12月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)16年12月期	1,476,053	343,219	367,875	2,187,149

(注) 当第1四半期より連結四半期財務・業績の開示を行っておりますので、前年同連結四半期

実績については記載しておりません。

【所在地別セグメント情報】

当第1四半期及び前連結会計年度

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

当第1四半期及び前連結会計年度

該当事項はありません。

(2)財政状態(連結)の変動状況

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年12月期第1四半期	5,782	912	15.8	390 34
16年12月期第1四半期	-	-	-	- -
(参考)16年12月期	4,114	1,028	25.0	440 00

(注) 当第1四半期より連結四半期財務・業績の開示を行っておりますので、前年同連結四半期実績については記載しておりません。

【財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等】

当第1四半期において、(株)メディカルネットバンクを子会社化したこと等により、総資産は5,782百万円、株主資本は912百万円となり、この結果、株主資本比率は15.8%となりました。

添付資料

企業集団における事業系統図、(要約)四半期連結貸借対照表、(要約)四半期連結損益計算書

【参考】

平成17年12月期の連結業績予想(平成17年1月1日～平成17年12月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	3,242	134	162
前期	7,418	123	20

(参考) 1株当たり予想当期純損失(通期) 8円70銭

【業績予想に関する定性的情報等】

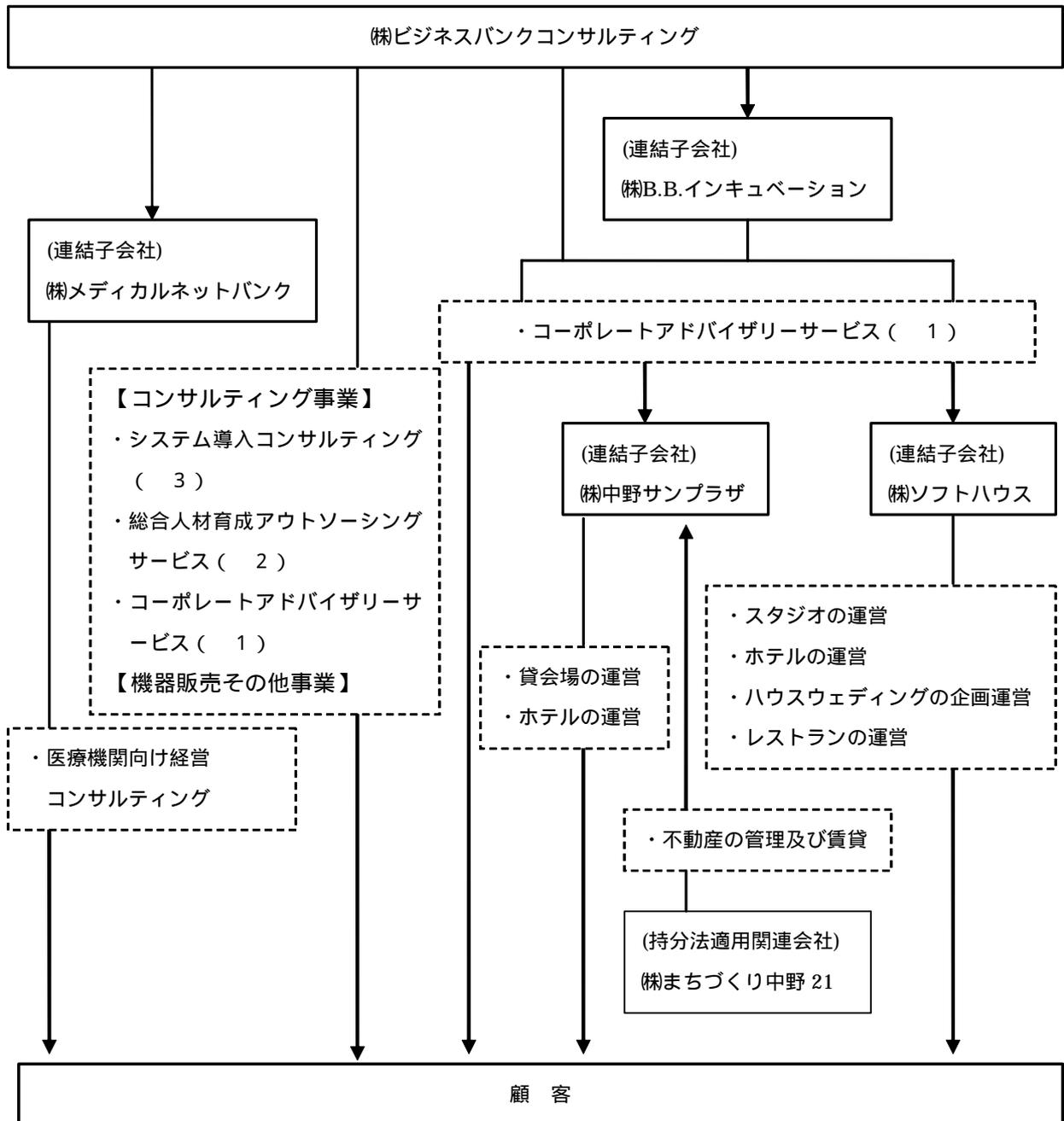
業績予想につきましては平成17年2月25日に発表いたしました数値に変更はありません。

(注) 上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上

[添付資料]

1. 企業集団における事業系統図



- 1 コーポレートアドバイザーサービスとは、IPO・M&A・事業再生コンサルティング等を総称しております。
- 2 総合人材育成アウトソーシングサービスは、当社においてBLB（ビジネスラーニングバンク）と称しております。
- 3 システム導入コンサルティングとして、顧客へのERPパッケージ及び連結パッケージ等のシステム導入コンサルティングを行っております。

## 2. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

科目	期別	当四半期 (平成17年12月期 第1四半期)		(参考) 平成16年12月期	
		金額	構成比	金額	構成比
<b>(資産の部)</b>					
<b>流動資産</b>					
現金及び預金		2,144,972		948,157	
売掛金		623,768		619,314	
営業投資有価証券		419,500		344,000	
たな卸資産		56,246		72,938	
その他		333,449		156,779	
貸倒引当金		17,404		17,746	
流動資産合計		3,560,531	61.6	2,123,443	51.6
<b>固定資産</b>					
有形固定資産		658,577	11.4	644,861	15.7
無形固定資産		348,199	6.0	156,254	3.8
<b>投資その他の資産</b>					
投資有価証券		808,974		797,135	
敷金及び保証金		351,080		336,553	
その他		55,318		56,183	
投資その他の資産合計		1,215,373	21.0	1,189,872	28.9
固定資産合計		2,222,150	38.4	1,990,988	48.4
資産合計		5,782,682	100.0	4,114,431	100.0
<b>(負債の部)</b>					
<b>流動負債</b>					
買掛金		262,017		179,507	
短期借入金		1,449,492		149,492	
未払金		285,303		262,669	
賞与引当金		61,404		15,950	
その他		363,011		278,599	
流動負債合計		2,421,228	41.9	886,219	21.5
<b>固定負債</b>					
社債		700,000		700,000	
長期借入金		438,856		452,020	
退職給付引当金		32,475		29,871	
その他		210,527		158,707	
固定負債合計		1,381,858	23.9	1,340,598	32.6
負債合計		3,803,087	65.8	2,226,818	54.1
<b>(少数株主持分)</b>					
少数株主持分		1,067,174	18.4	859,122	20.9
<b>(資本の部)</b>					
資本金		257,800	4.5	257,800	6.3
資本剰余金		263,250	4.6	263,250	6.4
利益剰余金		296,301	5.1	459,922	11.2
その他有価証券評価差額金		95,069	1.6	47,518	1.1
資本合計		912,420	15.8	1,028,490	25.0
負債、少数株主持分及び資本合計		5,782,682	100.0	4,114,431	100.0

(注) 当第1四半期より連結四半期財務・業績の開示を行っておりますので、前年同連結四半期実績については記載しておりません。

3. (要約)四半期連結損益計算書

(単位:千円)

科目	期別	当四半期 (平成17年12月期 第1四半期)		(参考) 平成16年12月期	
		金額	百分比	金額	百分比
売上高		1,600,494	100.0	2,187,149	100.0
売上原価		1,201,641	75.1	1,675,420	76.6
売上総利益		398,852	24.9	511,728	23.4
販売費及び一般管理費		518,015	32.4	451,515	20.6
営業利益		119,162	7.5	60,213	2.8
営業外収益		53,047	3.3	14,003	0.6
営業外費用		25,853	1.6	16,595	0.8
経常利益		91,968	5.8	57,621	2.6
特別利益		-	-	14,162	0.6
特別損失		2,176	0.1	16,430	0.7
税金等調整前四半期 (当期)純利益		94,145	5.9	55,353	2.5
税金費用		30,445	1.9	33,475	1.5
少数株主利益		15,655	1.0	3,275	0.1
四半期(当期)純利益		140,245	8.8	18,603	0.9

(注) 当第1四半期より連結四半期財務・業績の開示を行っておりますので、前年同連結四半期実績については記載しておりません。